

編集後記

1968年および69年は、日本の諸大学にとっては未曾有の学園の紛争の年でありました。本学もこのような状況から例外的な存在ではありませんでした。本来ならば今年春に発行の予定の本号も、今年2月以降における学内事情（すなわち、学生が提起した「ガードマン体制即時撤廃」、「教授会議事録公開」、および「能研処分白紙撤回」のいわゆる三項目要求をめぐる学園の混乱）のため大巾におくれたことを残念に思います。

大学紛争の直接的原因は各大学において異るとはいえ、その根本的原因は、社会の激しい変貌に伴ない大学教育そのものが根本的に再検討を迫られていることにある、と思われまふ。このような再検討を経て大学が正常化され、現代社会にふさわしい組織として教育と研究の活動を再開できる日の一日も早く来ることを希ってやみません。

学生による断続的な全学封鎖等、異常な状態が続く中であって、印刷所との連絡、校正等の労を取られた小泉ナヲ子さんに、深く感謝いたします。（讃岐記）〔編集委員：川瀬、磯田、星野、中野、讃岐〕

国際基督教大学学報 I-A 教育研究 14

1969年9月25日 印刷

1969年9月30日 発行

編集者	国際基督教大学教育研究所
代表者	布留武郎
発行者	国際基督教大学
	東京都三鷹市大沢3-10-2
	電話(0422)43-3131(代)
印刷者	東亜印刷株式会社
	東京都豊島区高田3-27-7
	電話(03)981-8177(代)